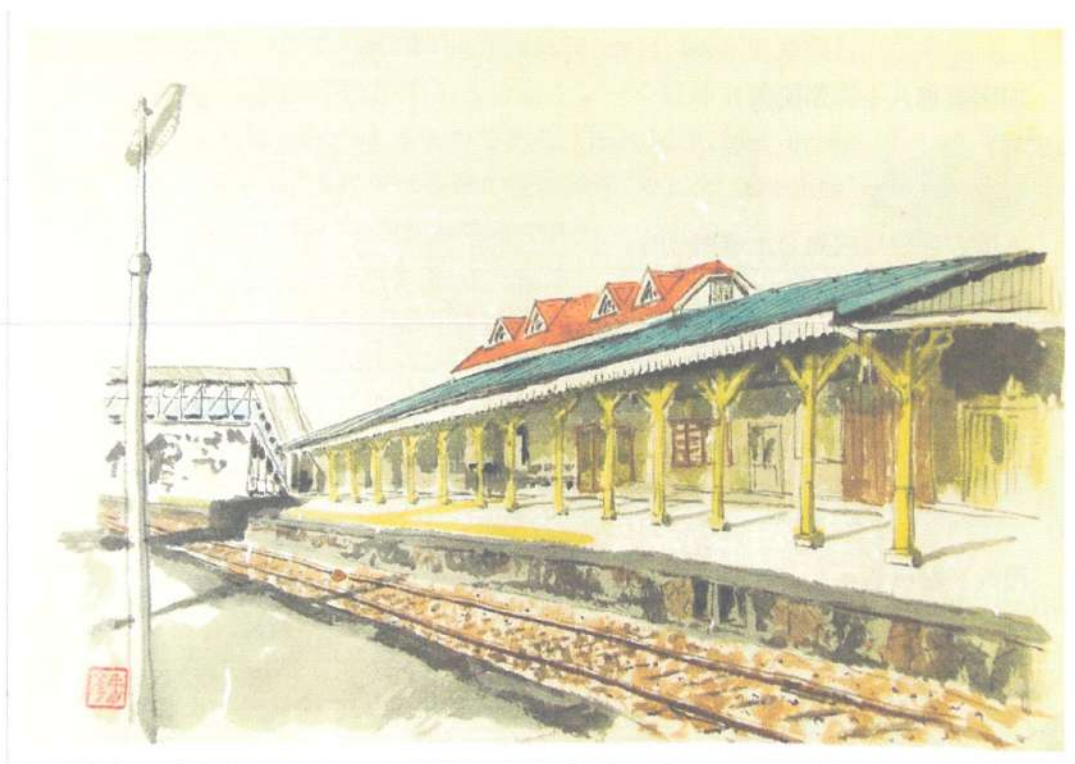


# 岩国地方史研究

2026年 2月



第36号

岩国地方史研究会

『岩国地方史研究』 36号目次

(小 論)

藤岡市助と電気鉄道 (7/10)	下麥 誠一郎	1
『隋書』倭国伝と聖徳太子	宮田 伊津美	15
山代の近代史 『岡田豊蔵日記』に見る西黒沢村の近代 第三章 日記に見る戦時について =日露戦争=	俵 康恵	17

(会長近況報告)

藤重 豊	21
------	----

(随想)

四国霊場八十八か所巡り	笠井 文雄	22
-------------	-------	----

(会員の広場)

昨夏の始末記	中柴 雅彦	26
人間の理想は成熟した連携-(3)	石兼 弘昭	29
父の戦中戦後	廣實 隆昭	30
記憶の中の「冬の暖房」	松籠 俊雄	32

(歌壇／俳壇)

平家落人の里	岡田 公代	35
新暦／田口 満江 無題／石兼 弘昭 鴨／松籠 俊雄		

(その他)

漫画 なっちゃんものがたり	おか なつ	37
「市民活動カフェ2026」に取り組んで	西村 青児	38
ミニ巡見報告／付、吉香神社巡見資料	松籠 俊雄	41
令和7年度 総会報告書		52
入会案内 (入会申込書・退会届書)		53
編集後記		

=表紙の水彩画= 西岩国駅 当会会員の新庄憲彦さんの作品。

昭和4年、岩徳線の駅として設置されて駅名は当初岩国駅だったが、同17年に西岩国駅と改称された。同54年、開業当初からの昭和初期の面影を残す駅舎を永久保存することになり、平成18年に国の登録文化財になった。(『岩国、柳井、大島、熊毛、玖珂の昭和』より)

岩国地方史研究

36号

令和8年(2026)2月21日発行

編集・発行

岩国地方史研究会

会長 藤重 豊